



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …組立てを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …組立てを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

- 本製品で使用する複層ガラスは、専用グレチャンを使用した複層ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガのおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
 - ・ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
 - ・ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアル(横すべり出し窓)の手順にしたがってください。

▲注意

- 漏水防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
 - ・浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付側の2ヵ所)にはすき間隠し部品シールの上に浴室防水部品セット(別売り)を張付けてください。
- アーム取付けねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。アームが外れ障子が落下するおそれがあります。

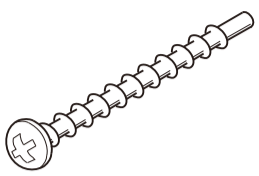
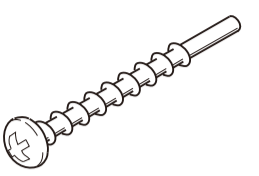
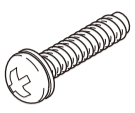
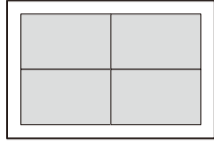
お願い

- 防火戸の障子は組立て時に室内側から見て防火ラベルが障子ガラスの右上にくるように配置してください。
- すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。

■組立て上のおお願い

- 必ず指定のねじで組立ててください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および外枠取付け用部品セットは、必ず施工される方にお渡しください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず施工される方へ障子取付けねじをお渡しください。
- ガラス寸法はカタログをご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形するおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。(防火戸は連窓・段窓ができません。)

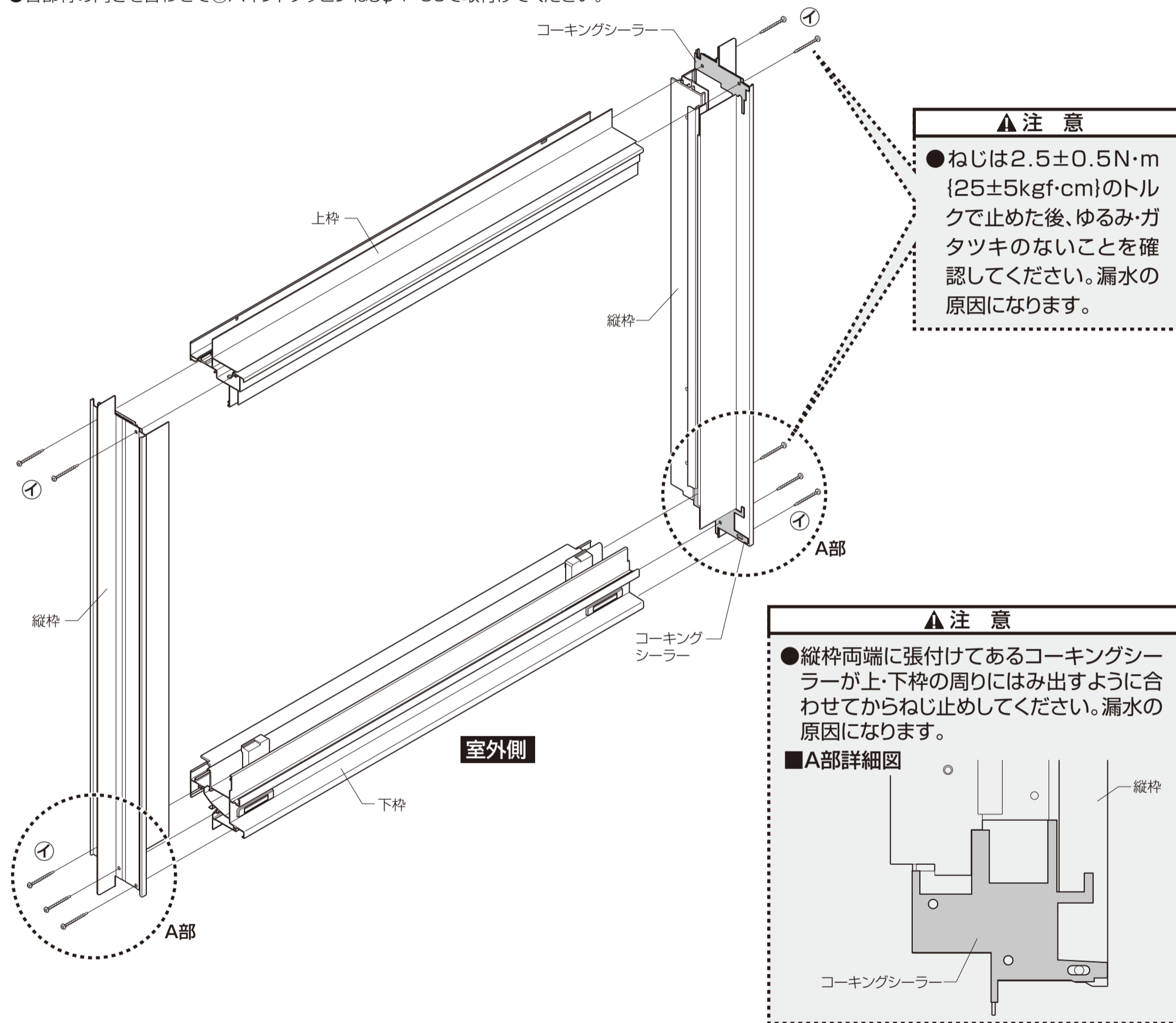
ねじ・部品一覧表

①	㊦	㊨	㊩
			
バインドタッピンねじ φ4×30	ナベタッピンねじ φ4×25	ナベ小ねじ ワッシャー付きM4×10	すき間隠し 部品シール

組立て順序

1 枠の組立て

- 各部材の向きを合わせて①バインドタッピンねじφ4×30で取付けてください。

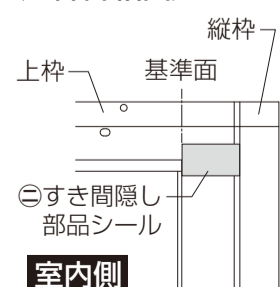


2 すき間隠し部品シールの取付け

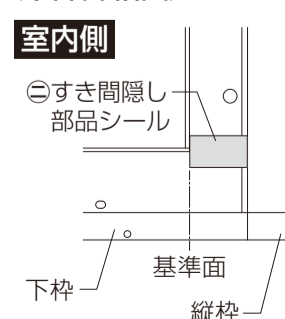
- 縦枠と上枠(下枠)の接合部分(室内側4カ所)に張付けてください。

- ①張付け側のリケイ紙をはがします。
- ②基準面を合わせて張付けます。

〔上部詳細図〕



〔下部詳細図〕



お願い
※すき間隠し部品セットはサッシ枠を組立ててから取付けてください。

▲ 注意

- 浴室に使用される際は、下枠と縦枠の接合部分(躯体取付側の2カ所)にはすき間隠し部品シールの上に浴室防水部品セット(別売り)を張付けてください。漏水の原因になります。

3 障子の組立て

① グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認します。

※ 品種によりガラスの仕様が異なります。

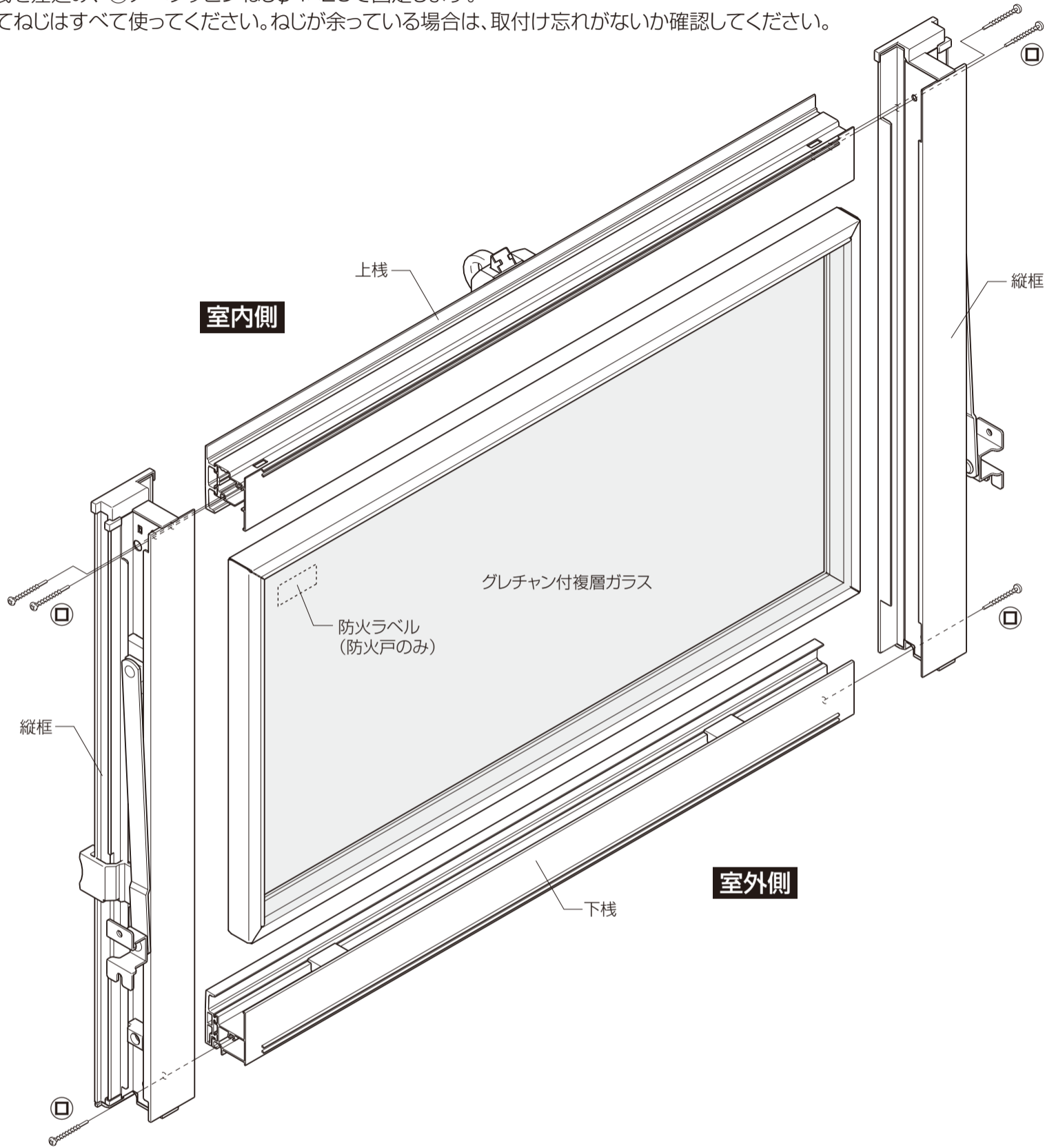
② ガラスに対し、各部材を仮配置します。

※ 内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。

※ 防火戸の障子は組立て時に室内側から見て防火ラベルが障子ガラスの右上にくるように配置してください。

③ 縦框と上下棧を差込み、㊶ ナベタッピンねじφ4×25で固定します。

※ 障子の組立てねじはすべて使ってください。ねじが余っている場合は、取付け忘れがないか確認してください。

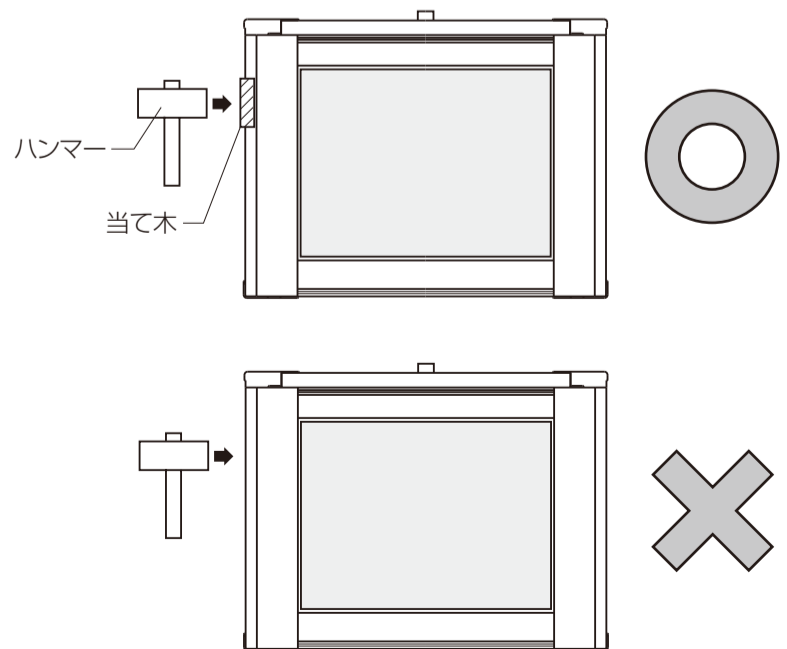


⚠ 警告

- 本製品で使用するグレチャン付複層ガラスは、特殊な構造によりグレチャンとガラスを一体化した専用ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガのおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
 - ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
 - ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアル(横すべり出し窓)の手順にしたがってください。

お願い

※ 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形することがあります。

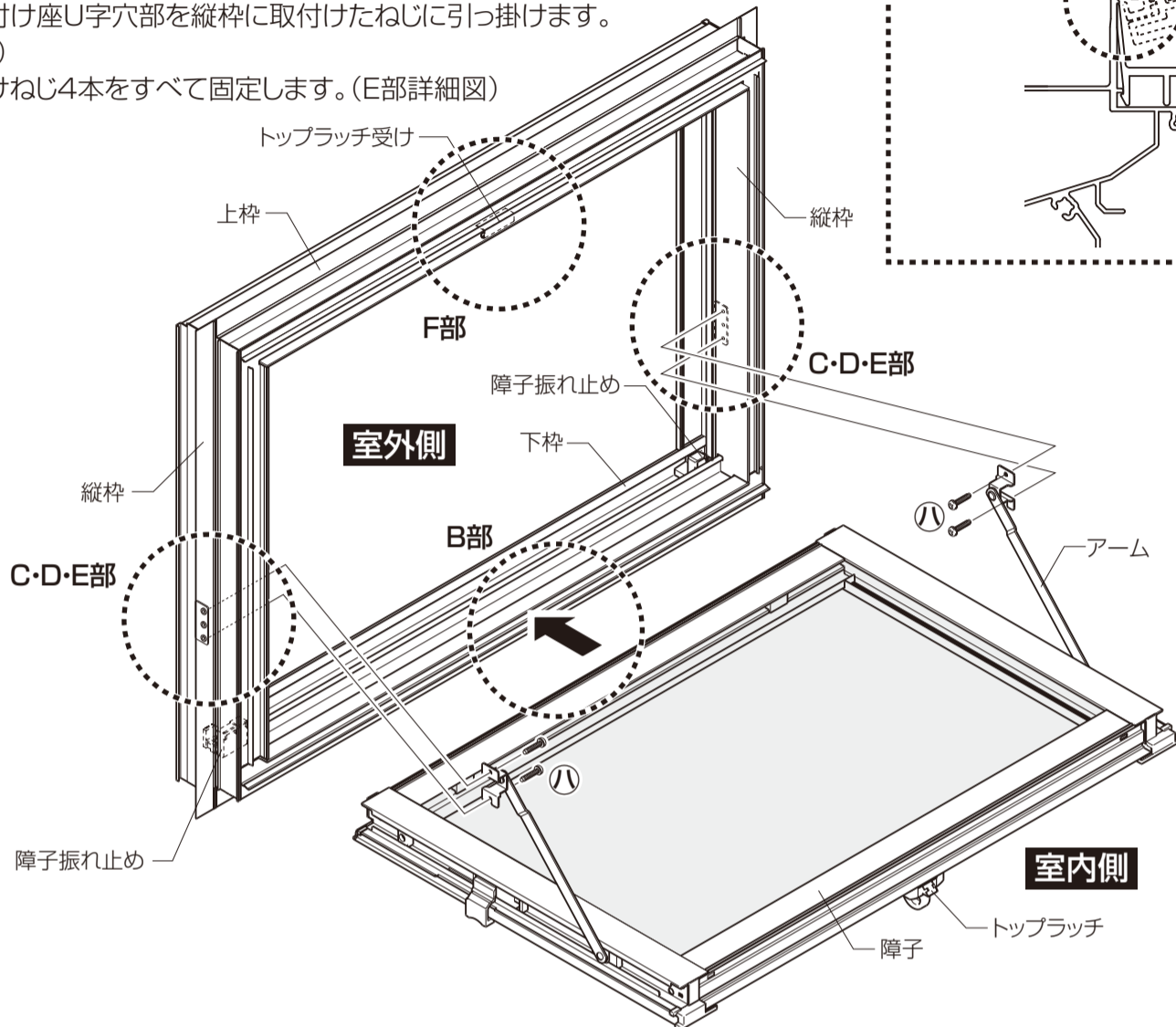


4 障子の取付け

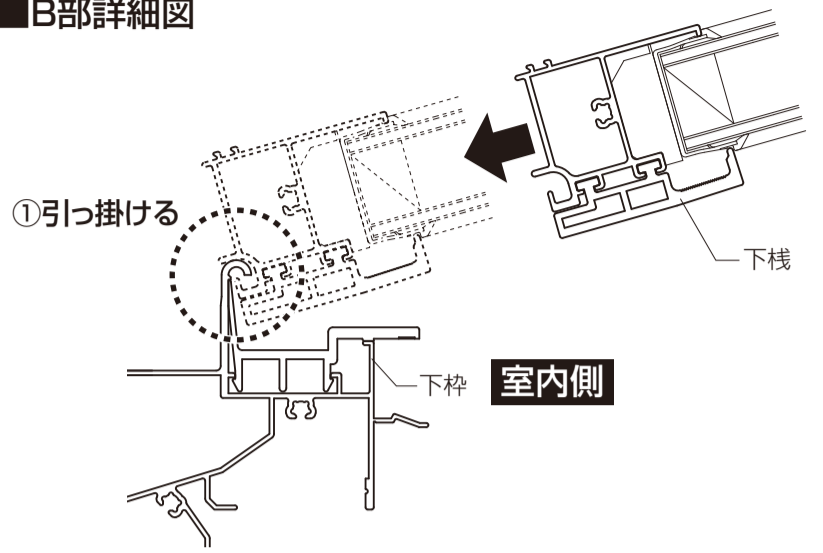
【現場での障子を取付ける場合】

※逆の手順で障子を取外せます。

- ① 室外側を上にして障子を寝かせ、下棧を下枠にはめ込みます。(B部詳細図)
- ② 下枠両端に付いている障子振れ止めの間に障子が入っていることを確認し、障子を起こします。
- ③ ⑧ナベ小ねじワッシャー付きM4×10 1本を左右縦枠の取付け穴(下側)に途中(半分)まで取付けます。(C部詳細図)
- ④ アームの取付け座U字穴を縦枠に取付けたねじに引っ掛けます。(D部詳細図)
- ⑤ アーム取付けねじ4本をすべて固定します。(E部詳細図)



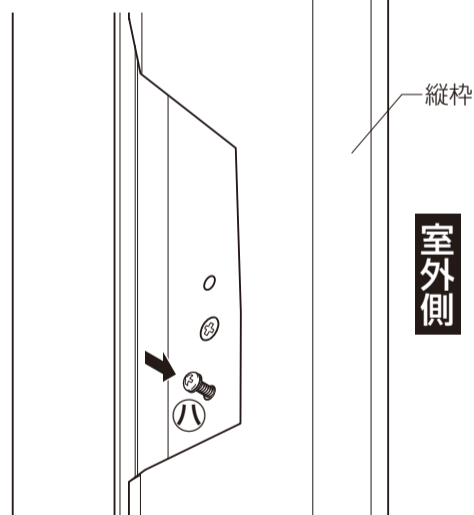
■B部詳細図



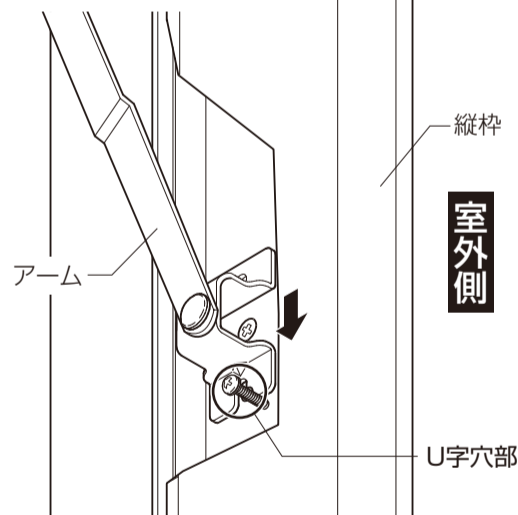
▲注意

- アーム取付けねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。アームが外れ障子が落下するおそれがあります。

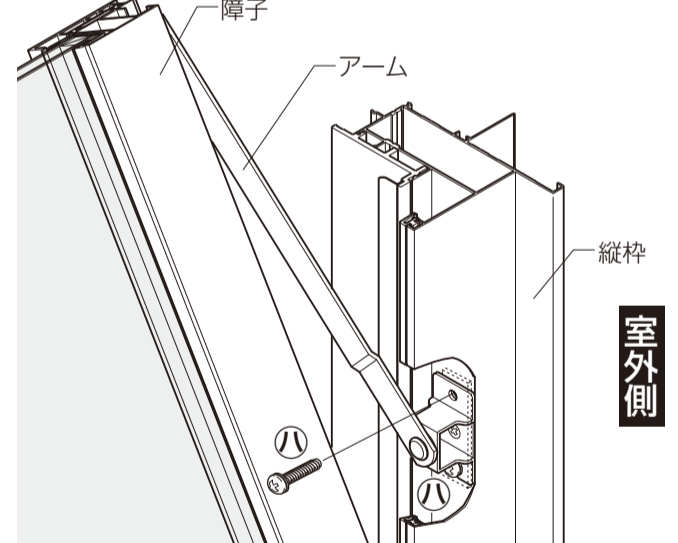
■C部詳細図



■D部詳細図



■E部詳細図



5 トップラッチ受けの調整

- トップラッチがトップラッチ受けに掛からない場合、又は建込んだ障子がガタつく場合は、トップラッチ受けの取付けねじをゆるめて位置を調整し、取付けねじを締直します。(F部詳細図)

■F部詳細図

